

令和5年度 科研費採択状況一覧

	事業名	氏名	研究課題名	採択期間
新 規	基盤研究(A)	青山 薫	移住性労働と人身取引における経験とネットワーク: 対策と支援をめざす9ヶ国調査	R5~R9
	基盤研究(B)	西田 健志	発達障害のある児童を周囲と仲立ちするインクルーシブ教育支援システムのデザイン	R5~R9
	基盤研究(B)	下條 尚志	「国家の介入しにくい空間」における秩序の生成—アジア・アフリカの人類学的国家論	R5~R8
	基盤研究(C)	深町 悟	第一次大戦期の英国プロパガンダ局による日本での宣伝	R5~R8
	基盤研究(C)	正楽 藍	学生によるグローバル社会の主観的意味付け: 高等教育国際化の射程空間に関する研究	R5~R8
	基盤研究(C)	三浦 伸夫	西洋近代におけるエウクレイデス『原論』受容問題の総合的研究	R5~R7
	基盤研究(C)	黒川 伊織	日本構造改革派の軌跡: 高度成長・社会変容と戦後日本の社会運動	R5~R8
	若手研究	大谷 晋平	終戦後の統制された「動き」を愉しむ娯楽文化: 占領期野球映画の考察	R5~R7
	若手研究	佐藤 良輔	イタリアにおける移民政策の決定に関する政治学的考察	R5~R7
	若手研究	木元 めぐみ	南スラブ語圏における日本語学習者の韻律習得に関する横断的研究	R5~R8
	若手研究	阿日査	内モンゴルの文化大革命における階級闘争と民族問題	R5~R7

	事業名	氏名	研究課題名	採択期間
継 続	基盤研究(A)	林 良子	三重データコーパスを用いた日本語韻律の習得・評価に関する多面的研究	R3~R7
	基盤研究(A)	梅屋 潔	「妖術」はどこから犯罪か?—旧英領アフリカ諸国の司法判断の合理性	R4~R8
	基盤研究(B)	齋藤 剛	「北部アフリカ」におけるイスラーム的知識の生成・共有と社会変革の論理	R3~R6
	国際共同研究強化(B)	齋藤 剛	ポスト・アラブの春時代における中東ムスリムのグローバル移動と社会関係の複合的再編	R1~R5
	基盤研究(C)	藤濤 文子	スコプス理論の応用と展開の可能性についての研究	R1~R5
	基盤研究(C)	中村 覚	サラフィー主義的なジハード概念の形成が現代イスラーム国家の形成に与えた影響	R2~R6
	基盤研究(C)	遠田 勝	「日本」を語るオリエンタリズムと「民話」の「都市」・「資本主義」批判	R3~R5
	基盤研究(C)	王 柯	亡命ウイグル人の社会状況と政治的眼差しに見る民族の集合心性と普遍的価値	R3~R6
	基盤研究(C)	安岡 正晴	移民行政をめぐるアメリカ連邦制と聖域都市の政治学的分析	R3~R7
	基盤研究(C)	井上 弘貴	宗教保守をめぐる政治思想史研究—アメリカ合衆国と大西洋世界	R3~R5
	基盤研究(C)	康 敏	言語形式への気づきを高める外国語学習者作文支援システムの開発及び評価	R3~R6
	基盤研究(C)	昆野 伸幸	戦後日本における保守運動と神道の関係—葦津珍彦の思想を中心に	R4~R6
	基盤研究(C)	松本 絵理子	事前の警告は認知処理を促進するか?: 先行情報の感情価が注意制御に及ぼす影響の解明	R4~R6
	基盤研究(C)	寺内 直子	近代における雅楽普及の水脈—地方で活動した「元楽人」に焦点をあてて	R4~R7
	基盤研究(C)	池上 裕子	「境界のモダニズム」研究: 沖縄と日系アメリカ人の美術を中心に	R4~R7
	基盤研究(C)	田中 祐理子	近現代科学の展開における図像の製作と伝達に関する歴史研究	R4~R6
	基盤研究(C)	牧田 快	不適切養育が子どもの心の発達に及ぼす影響: 多角的手法による生物学的基盤の解明	R3~R6
	基盤研究(C)	富田 敬大	社会主義モンゴルにおける牧畜の産業化と自然災害に関する研究	R4~R6
	帰国発展研究	北田 亮	自閉スペクトラム症における触覚と社会性の関係性の解明	R3~R5
	若手研究	小松原 哲太	レトリックの構文体系の実証的研究: 比喩表現の構造と機能	R2~R5
	若手研究	石田 雄樹	18世紀フランスにおける自伝文学の成立過程の研究	R2~R5
	若手研究	向井 晃子	前衛書家井上有一研究: 自筆日記と制作記録を読み解く	R3~R7
	若手研究	工藤 晴子	難民保護におけるセクシュアリティの政治と規範	R4~R7
	若手研究	新川 匠郎	欧州でのアカウントビリティとメディアの動的関係: 質的比較分析の拡張を通じて	R4~R7
	若手研究	近藤 祉秋	アラスカ先住民による狩猟ガイド業の民族誌—狩猟文化の次世代継承の視点から	R4~R6
	研究活動スタート支援	李 昊	権威主義体制の強靱性と派閥: 共産党一党独裁体制の比較政治学	R4~R5